創薬：HIVエイズ患者ジャヤプラへの新しい食品サプリメント製品として Rhynchophorus ferrugineusのvar papuanusを使用する一般的な方法

Tiurma PT Simanjuntak M.Si

メールアドレス：tie\_simanjuntak@yahoo.com

   閣下（ディスティンレベル）生化学公衆衛生の講師、栄養素メジャーCenderawasih大学パプアインドネシア99851。

抽象

サゴ毛虫（Rhynchoporusのferrugineus）が食品で、パプアにおける地域社会のために体組織の成長および維持のために有用であるタンパク質や必須アミノ酸が豊富です。サゴ毛虫は赤いヤシのカブトムシの幼虫です。サゴは、タンパク質やアミノ酸が豊富に加えて、キャタピラは、コレステロールを含まないため、ローストに油を除去します場合でも、過剰なコレステロールを心配することなく、焙煎されたサゴと一緒に食べpapedaに加工。
後天性免疫不全症候群（エイズ）ウイルス（ヒト免疫不全ウイルス）によって引き起こされる症状の集合体である伝染性と致命的です。この進行中の研究は、パプアのHIV患者の25-49血液サンプルを取ります。このウイルス被害は彼の持久力の対応する損失をもたらすヒト免疫系は、そう簡単に感染し、様々な疾患の合併症で死亡しました。
HIV /エイズとともに生きる人々の栄養状態が強くニーズや栄養摂取の影響を受けています。とりわけによる食欲不振、消化管における食品ジュースの吸収障害、原因嘔吐、下痢への流体損失、代謝障害の栄養素に、多因子である栄養失調につながるによるHIV感染の要件を満たしていない栄養素の摂取量、および日和見感染症その他の合併症HIV / AIDS。
共通METHODE：分析エキスカプセル原材料カイコサゴ、タンパク質含量試験、脂肪含有量試験、アブレベル、カプセルは毛虫サゴ、血液分析のCD4レベルを製造しています。
結果研究：抽出からの支配的なアミノ酸がPhenilalanin（0.0483 PPM）とTryptofan（0.0407 ppm）です。そしてまた、薬物moleculerの新しいタンパク質の設計など。抽出からの支配的な脂肪酸は、オメガ9（143.91のMg / g）です。

キーワード：Rhynchoporus ferrugineus、後天性免疫不全症候群、一般的な方法、薬の発見

Sōyaku: by Tiurma Pt Simanjuntak, MSi

The oldest daughter of Prof M.T Simanjuntak, PhD (kanagawa univ fellow, 1990)